

中間報告書

令和元年10月3日現在

1 事業名

MIKATA 備中プロジェクト（地域経済分析システムの利用促進）

2 実施期間

令和元年6月19日～令和元年2月29日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

「RESAS」活用やオープンデータ等の見方や考え方を深めるワークショップを開催し、自らの強み・弱みや課題をデータ分析して解決策を検討できる人材を育成して、産業・観光の振興につなげる。

データ利活用人材育成ワークショップ「MIKATA 備中」教材、ワークショップの成果であるデータ活用レシピをWEBで公開し、広く利用できるようにする。

② 事業の流れ・進捗状況等

<実施したこと>

MIKATA 備中プロジェクト高校生編 「地域×データ＝納得」 開催

開催日時：令和元年8月26日（月）13：30～17：00

開催場所：岡山県立倉敷商業高等学校（倉敷市白楽町545）

MIKATA 備中プロジェクト レシピHP 開設

高校生向けレシピの公開（一部）

<今後、実施すること>

MIKATA 備中プロジェクト一般編（2回）の開催（開催日調整中）

高校生向け、一般向けレシピの公開

レシピ公開サイトの周知

③ これまでの成果・効果。今年度事業終了後の成果・効果の見込み

MIKATA 備中プロジェクト高校生編参加者数：

高校生25名（倉敷商業高校22名、倉敷翠松高校3名）

教員5名、自治体職員2名

MIKATA 備中プロジェクト高校生向けレシピ：25レシピ

MIKATA 備中プロジェクト社会人（一般）編開催による「RESAS」等地域データ利活用人材の育成、レシピの公開による他地域への活用の広がりが見込める。

④ 課題等

倉敷以外の地域からの参加が得られなかった（新見高校など問い合わせを参加に繋がられなかった。）

レシピHPの周知及びレシピの利活用に繋げるための施策を検討する必要がある。